学校教育目標〔もてる力を発揮しつながり響きあう児童の育成〕



## 清滝っ子

豊岡市立清滝小学校 学校だより 第4号 令和5年5月15日 発行

ゴールデンウィークも終わり、日増しに木々の緑が深まってきました。連休中の5月6日(土)は、「立夏」(りっか)といって、春が終わり夏の始まりを表す日でした。「夏」とはいっても、本格的な暑さは、もう少し先のことで、ここ数日は、天気も安定しさわやかで過ごしやすい時季になっています。

新学期が始まってから | か月余りがたちましたが、 | 年生も通学に慣れた様子で、しっかりした足取りで登校してきます。新緑に包まれた学校に、毎朝、元気なあいさつの声が響いています。





## 「1年生を迎える会」より

4月28日(金)に、「I 年生を迎える会」が開かれました。

6年生といっしょに体育館に入場した | 年生は、入学式とはまた違った雰囲気で、にこやかな表情でした。自己紹介では、 | 年生一人一人が、6年生のインタビューに、自分の名前や生年月日、好きな食べ物などを元気に答えていました。5年生から、手作りのメダルをプレゼントしてもらった後、今年度初めての縦割り班の活動をしました。

校内に設けられたチェックポイン









トをまわりながら問題を解くスタンプラリーでは、校長室もチェックポイントになり、縦割り班ごとに、入れ替わり立ち替わりやってきては、班のみんなで出題された問題に頭をひねっていました。

## 2年生のこいのぼりが泳ぎました

5月5日(金)は、「こどもの日」でした。各地で「こどもの日」にちなんだ、いろいろなイベントが開催されましたが、豊岡市では、豊岡市の中央公園で、市内の小学校2年生約600人が作ったミニこいのぼりが泳ぎました。これは、豊岡青年会議所が企画したもので、清滝小学校の2年生9人のこいのぼりも、元気に青空を泳いだことでしょう。新聞記事に写真も掲載されていましたが、なかなか壮観な眺めだったようです。



2年生制作のこいのぼり

## 「おはなし会」が始まりました

5月8日(月)より、読み聞かせボ ランティア**「ま~ぶるスマイルズ」**の 皆さんによる「おはなし会」がスター トしました。月に I ~2回の「おはな し会」を、子どもたちも楽しみにして います。

また、図書ボランティアにお世話になり、図書室に、季節感のあふれる掲示をしていただきました。図書室は、たくさんの本に触れたり、本と出会ったりできる場所です。図書室をどんどん利用してください。

大人も子どもも、「読書離れ」が言 われて久しいですが、読書を通して得 られる、学ぶ楽しさや知る喜び、豊か

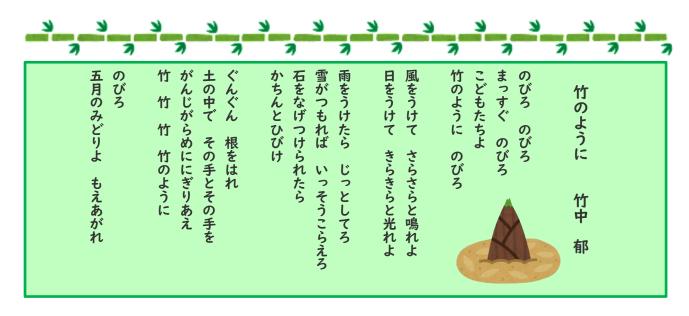








な感性などは、子どもたちの成長の糧となるものです。各学年で、家庭読書の声かけも行っています。身近なところに本があったり、家族が読書をしている姿を見たりすることが、子どもの本に対する興味・関心につながっていくと思います。



春に地面から出てきたタケノコも、今の時期には若竹へと成長しています。

タケは、数ある植物のかなでも、成長が早いことでよく知られています。タケには節ごとに、細胞が分裂して成長する「成長点」と呼ばれる部分があります。一般の樹木だと成長点は根や茎の先端にしかありません。ところがタケはすべての節に成長点があるため、「日で「m以上成長することもあるそうです。

タケから生まれたかぐや姫は、生まれたときにはわずか 10 cm足らずだったのが、3か月ほどで一人前の大人になったそうです。これも、タケの成長の早さと関係があるかもしれません。「清滝っ子」のみなさんも、小学生から中学生にかけて、大きく成長する時期です。タケのように真っすぐに、そしてしなやかに伸びていってほしいと願っています。